

## 「土橋中学校の土橋中学校フィールドワークの取組」

### 1 学校名

日置市立土橋中学校

### 2 学年・人数

全学年・12名

### 3 日時・場所

令和2年10月2日（金） 8：30～15：30

日置市東市来町 市来鶴丸城跡・永山在兼生誕地・調所広郷招魂墓・沈壽官窯

日置市伊集院町 九州電力大田発電所本館

### 4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

#### (1) 名称・時代

- ・ 市来鶴丸城跡（いちきつるまるじょうあと）：南北朝・室町・戦国時代
- ・ 調所広郷招魂墓（ずしよひろさとしょうこんぼ）：江戸時代
- ・ 沈壽官窯（ちんじゅかんがま）：安土桃山・江戸・明治時代
- ・ 九州電力大田発電所本館（きゅうしゅうでんりよくおおたはつでんしよほんかん）：明治時代
- ・ 永山在兼生誕地（ながやまありかねせいたんち）：明治・大正・昭和時代

#### (2) 特徴

市来院郡司一族市来氏が築いたとされる山城でザビエルが布教活動を行った「市来鶴丸城跡」、阿寒国立公園の礎を築いた永山在兼の生家跡、窯業をはじめとする多くの産業を根付かせた調所広郷の招魂墓、朝鮮出兵の際に島津義弘が連れ帰った陶工によって開かれた薩摩焼の代表的窯元「沈壽官窯」、明治時代に島津氏によって建てられた水力発電所の見学を行った。

### 5 保存会や地域との連携の具体

日置市観光協会にお願いをし、日頃観光ガイドを務めていらっしゃる方に講師として参加していただいた。訪問先の決定にアドバイスをいただいたり、各訪問先での詳しい説明をしていただいたりしたことで、生徒たちの学習がより深まった。

### 6 活用の取組の工夫した点

活動後、見学先のまとめをした。心に残ったことを五七五の俳句にまとめ、校内に掲示した。

## 7 取組の様子（研究発表，創作劇等）



永山在兼について（永山在兼生誕地碑）



沈壽官窯の登り窯



九州電力大田発電所本館

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【生徒の感想】

- ・ 永山在兼や調所広郷など「ひおき学」で勉強したことがあったが、ガイドさんが詳しい話をたくさんしてくれて、深く学ぶことができた。沈壽官窯で、職人さんたちが細かい作業をしていたり、きれいで大きな薩摩焼を見られたり、いい経験になった。発電所も行くまで大変だったが、水力発電について初めて知れた。とてもいい勉強になった。
- ・ 今回は3回目のフィールドワークだった。いろんな歴史を学べ、日置市の歴史も伝統もその場に行って学べたことはとても貴重な経験になった。先人の工夫も頑張りも学べて、暑かったが、それ以上にとても日置市に興味と知識を持つことができたフィールドワークだった。